



# 江府町報

## 12月号

発行者  
鳥取県江府町  
電話 江尾(代) 2211  
編集 総務課  
印刷 (有)富士印刷

### 江府町の人口 (11月30日現在)

世帯数	1,333	世帯	
人口	5,095	人	
	(前月比 4 人減)		
(男)	2,468		
(女)	2,627		
出生	3		
(男)	1		
(女)	2		
転入	15		
(男)	7		
(女)	8		
転出	11		
(男)	4		
(女)	7		
死亡	3		
(男)	0		
(女)	3		

第167号

### 貝田地区で わら馬作り

ことしも余すところあと一か月、年の瀬にはなくてはならないさいの神さんのわら馬作りが貝田地区で行われています。

毎年十二月十五日、さいの神の日にわら馬や白団子を神前に供え、と良縁に恵まれるというのが、古くからこの地区の伝えとなっており、今も行われています。

わら馬作りは子供のころおじいさんに教わったという岡田峯晴さんは、高さ四〇センチほどの馬を、口、前足、胴の順で作っていきますが、わら以外はいつさい材料を使わないので、要所のしめの具合によって出来栄が決まるとあって一生懸命。

貝田地区では、ことしも十四日夜から十五日朝にかけて、さいの神さんでにぎわいました。

▲わら馬づくりに精を出す岡田さん



▲悲惨な自動車事故

### 年末・年始の交通事故防止

## 交通安全はゆとりの心から

街は人の波、道路は車の「洪水」。街全体が何となく気ぜわしくなるのが十二月です。その気ぜわしさのなかで、ややもすると、わたしたちは「心のゆとり」を見失いがちです。年末から年始にかけての交通事故を防止するためにも「ゆとり」と思いやりの心」をもって安全運転、安全走行を心掛けましょう。

11月末溝口署管内交通事故発生状況 (人身事故)

	江府	溝口	岸本	合計
件数	24 (28)	29 (32)	29 (32)	82 (92)
死者	0 (1)	1 (1)	1 (5)	2 (7)
負傷者	34 (37)	36 (43)	36 (35)	106 (115)

( ) は昨年同期

### 飲酒運転防止は

#### 「三ない運動」の実践から

年末から年始にかけては「忘年会」や「新年会」などがあり、何かとお酒を飲む機会も多くあります。この時期、ドライバーの方に特に注意してもらいたいのが飲酒運転による事故です。お酒を飲むと、自分では酔っていないと思っても、感覚



### 街角から無事故を祈る

町交通安全指導員

入江 恭子

今年も年末の交通安全県民運動が実施されています。それぞれの地域において各事業所、団体等の方々の協力のもとに指導員たちが街頭に立

っているはずですが、せめてこの期間中だけでも無事故であってほしいもの。お年寄りを見たら我が家のおばあちゃん子供を見たなら近所の○○ちゃんと思つて安全運転をたのむわヨ……。シートベルトを忘れずに……と息子を送り出し担当の部所に急ぐのである。明日も皆さんの無事な姿を街角で見たいから……。

### 安全運転の励行は

#### 「ゆとり」から

は麻ひし、素早い判断や行動ができなくなります。具体的には、前方の人や車の確認が遅れたり、見落としたりするほか、気が大きくなり危険を危険とも思わなくなつてしまふなど非常に不安定な心理状態になります。つまり飲酒運転は、交通事故と背中合わせになっているのです。

ベスト・ドライバーの条件とは、走行中、特に先を急いでいるようなときでも、はやる気持ちを抑えて運転できることだと言われています。

飲酒運転の防止には、ドライバー自身が気を付けるだけでなく、家族、地域、職場ぐるみの注意も必要です。

年末のあわただしさのなかで、時間に追われての運転中、ついほかのことを考えたり、わき見運転するのは大変危険です。ちよつとした心のスキが重大事故を招きます。

- ・ 飲んだら乗らない
- ・ 乗るなら飲まない
- ・ 乗るなら飲ませない

安全なスピードで、十分な車間距離を保ち、前方の安全を確認し、どんな事態にも対応できるように常に「ゆとり」をもって運転しましょう。

## 今年はこんなことがありました

昭和57年もあと少しとなりました。  
今年の足跡をふりかえり、さらに飛躍する  
江府町の姿を胸に画きながら、静かに往く年  
57年をおくりたいものです。

以下は、この1年間の町のおもな事業・話  
題を送ってみました。

### 1月

消防出初め式  
遠距離通学生63人が寄宿舎生活ス  
タート。  
85人が参加し、正月マラソン大会。

▶高齢者顕彰式に顕彰者の中尾ちよ  
うさんと下垣喜子さんが元気で出席



成人式及び高齢者顕彰式が行われ、  
62人が大人の仲間入りをした。

### 2月

中国横断自動車道江府町対策協議会  
結成。  
農機具保管施設完成(同和対策事業)

### 3月

町立運動公園総合運動場完成。  
明道児童館完成。  
町道杉谷貝田袋原線(杉谷地内)道  
路改良工事完成。町道初めての消雪  
装置を設置。  
町道助沢三平線(助沢地内)道路改  
良工事完成。  
林道半ノ上線完成。  
林道久那谷線完成。  
野田平農道橋(貝田地内)完成。  
佐川集会所完成。  
尾上原山村広場完成。  
鳥取県知事選挙執行。投票率79.90%。  
俣野川ダム発電所(最大出力2,100キロワット)  
が国の電源開発基本計画に組み入れ。

### 4月

集落経営基金条例に基づく交付金の  
交付式。  
妹尾治夫氏(西成)の奉仕により新  
嘗祭供御献穀斎田播種式。  
川筋地区簡易水道新設工事完成。

手島祐氏(江尾)が自治功労者とし  
て勲六等単光旭日章に輝く。  
西部広域消防署江府出張所が江府消  
防署に昇格。

### 5月

新嘗祭供御献穀斎田  
田植式。  
日本体育協会事業部  
長、文部省体育局専  
門員が来町し、第40  
回国民体育大会山岳  
会場を総合視察。

### 6月

町民総合運動場オー  
プン。面積12,500㎡

郡身体障害者スポーツ大会が本町で  
開催。

### 7月

第40回国民体育大会山岳会場に正式  
決定。  
西部消防ポンプ操法大会において、  
町消防団が優勝、準優勝に輝く。  
西部広域家畜市場で初の7月期子牛  
せり市が開催。本町から131頭出場。  
俣野川ダム建設地点でダム定礎式。  
井上町長が通商産業大臣表彰を受彰。  
第34回山陰少年軟式庭球選手権大会  
を開催。235チーム470人が参加。

### 8月

鏡ヶ成キャンプ場用地取得。面積912  
00㎡。  
第29回町畜産品評会を開催。32頭出  
場。  
盛大に催された「江尾十七夜」。

### 9月

第40回国民体育大会実行委員会設立。  
江尾大区、柿原、宮市、宮市原、美  
用、栗尾に小型動力ポンプを交付及  
び配備する。  
選挙人名簿登録者は、4051人。昨年  
より8人減。

### 10月

町立総合体育館完成。  
町発足30周年記念町民体育大会。

### 11月

町発足30周年記念式。  
公営森林造成1,000㎡達成。  
砂口鶴寿氏(吉原)が自治功労者と  
して藍綬褒章に輝く。  
半の上集会所完成。  
新道地区有線放送設備工事着工。  
町道尾上原線(尾上原地内)新設工  
事着工。  
農道ヒナ山・クマノ線(池ノ内地内)  
新設工事着工。  
農道五王山線(池ノ内地内)新設工  
事着工。  
池ノ内地区児童遊園地新設工事着工。  
尾上原水路改修工事着工。  
一旦防火水そう新設工事着工。

### 12月

助沢地区飲料水供給施設完成予定。  
水道普及率97.6%

▶助沢地区飲料水供給施設の水源地



大平原スキー場に第1・第2リフト  
が完成。延長883.84m。  
宮の前集会所完成。  
武庫多目的集会所完成。  
新道多目的集会所完成。  
林道寺谷線(下安井地内)舗装工事  
完成予定。  
町立運動公園総合運動場照明施設着  
工。

# 明るい町づくりへ 建設工事あれこれ

## 日の詰まで広い道 町道尾上原線

尾上原地区の集落を横断している道路は、幅員が狭く車の通行も不可能です。そのため、生活道路として又緊急時に備える道として、県道に併行して日の詰地区まで通じる町道尾上原線(延長三六八・八メートル)の新設工事が急ピッチで進められています。

この工事は二、九百万円で、三月末完成の予定です。



▶万一のときもこれでひと安心

## 夜間照明が着工 総合グラウンド

総合グラウンドに夜間照明施設設置工事が行われています。

夜間照明は、二面の野球場に六基とりつけられる計画で、総工費四、七〇〇万円、完成は三月上旬の予定です。

完成しますと、夜間のスポーツ活動も明るい照明のもとで楽しめるようになります。



▶ナイターが楽しめます

## 地域づくりの拠点 三地区に集会所が完成

半の上、新道、武庫地区に集会所が相次いで完成しました。

半の上集会所  
木造平屋建て  
面積 107.05㎡  
事業費 14,230千円



武庫集会所  
鉄骨平屋建て  
面積 211.90㎡  
事業費 40,442千円



新道集会所  
鉄骨2階建て  
面積 207.22㎡  
事業費 31,226千円



これは、電源立地促進対策交付金の充当事業ですが、第三期山村振興対策事業の地域指定を得て、これと併用し建設したものです。それぞれ完成しました集会所には、会議室、調理実習室などが設備され、今後地区集会所をはじめ、婦人学級、老人クラブ、子供会など地域の公民館活動・福祉活動の場として活発に活用され、明るく活気のある地域づくりに期待されています。

## 町長日誌

\*11月

- 1日(月) 米子市産業体育館竣工式
- 2日(火) 庁内会
- 4日(木) 在勤
- 5日(金) 町発足三十周年記念・町立総合体育館竣工並びに公営森林造成一、〇〇〇杉達成記念合同式典
- 6日(土) 在勤
- 7日(日) 町立総合体育館完成、こけら落とし(日本バレーリーグ)
- 8日(月) 県農林水産祭(鳥取)
- 9日(火) 三町衛生施設組合監査
- 10日(水) 在勤
- 11日(木) 西部町村長会(米子)
- 12日(金) 町戦没者殉職者慰霊祭
- 13日(土) 職員研修会
- 15日(月) 根雨土木所長来庁
- 16日(火) 洲河崎役員、中電技術コンサルタント来庁
- 17日(水) 吉原地区再編農業構造改善事業完成記念碑除幕式
- 18日(木) 久連水路調印式、防火水そう
- 19日(金) ・夜間照明施設設置工事入札
- 19日(金) 県内地方農林振興協議会会長会
- 20日(土) 全国同和教育研究会(鳥取)
- 22日(月) 農業用ダム会議
- 22日(月) 半ノ上林道竣工式
- 24日(水) 農業用ダム会議、企画事業入札
- 25日(木) 在勤
- 26日(金) 在勤
- 27日(土) 三町衛生施設組合同定例議会
- 29日(火) 全国過疎会議、全国自然休養村会議(東京)
- 30日(水) 在勤

# 予算の34.8パーセントが収入済

## 昭和57年度上半期 財政状況報告

昭和57年4月1日から昭和57年9月30日  
までにみなさんが納められた税金や国から  
いただいた地方交付税などがどのくらい入  
り使われたかを図表に表わしました。

財産表

区分	種目	数量
行政財産	土地	14,098㎡
	建物	8,632㎡
公共財産	土地	1,082,906㎡
	建物	14,180㎡
普通財産	土地	3,924,575㎡
	その他	5,912千円

積立基金

財調基金	千円
公有林野基金	122,689
土地開発基金	10,000
社福基金	20,500
集営経営基金	456,133
合計	794,774

町税の調定と収入

税目	調定額	収入額	徴収率
町民税	129,552	85,291	65.8%
固定資産税	129,469	66,557	51.4
軽自動車税	4,454	4,387	98.5
たばこ消費税	10,930	10,930	100.0
電気税	14,494	14,494	100.0
木材引取税	218	218	100.0
特別保有税	4,999	4,999	100.0
合計	294,116	186,876	63.5

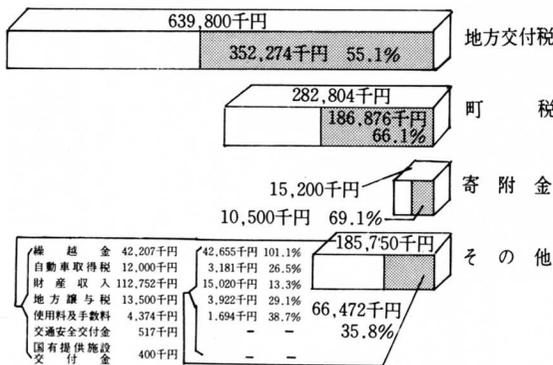
公債費一時借入金現在高

区分	金額	区分	金額
総務債	248,048	同和債	161,853
衛生債	41,117	辺地債	11,444
農林債	305,602	過疎債	813,521
土木債	91,802	災害復旧債	24,790
教育債	55,018	その他	263,646
		合計	2,016,841
		一時借入金	0

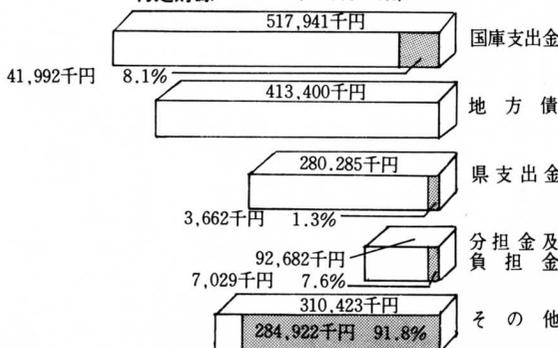
### 一般会計財政状況

**歳入** 2,738,285千円 収入額 953,727千円 (34.8%)

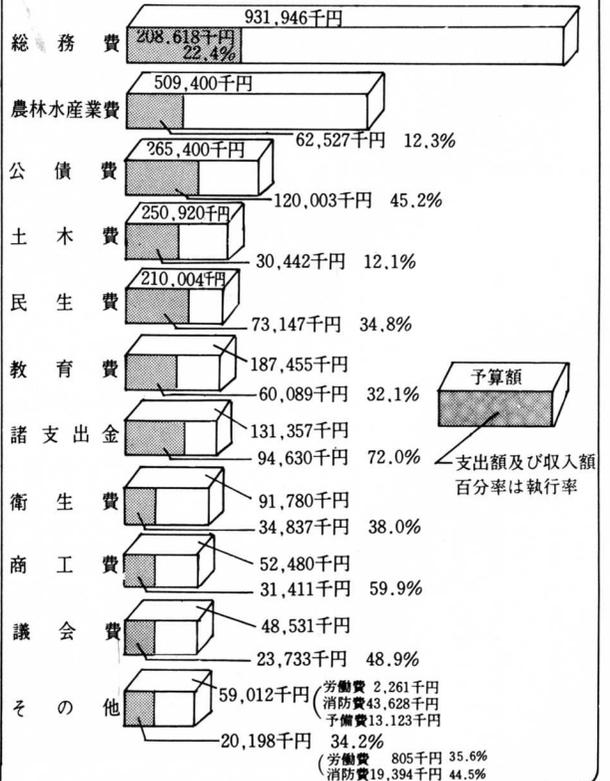
＝一般財源 (収入額616,122千円54.8%)＝



＝特定財源 (収入額953,727千円34.8%)＝

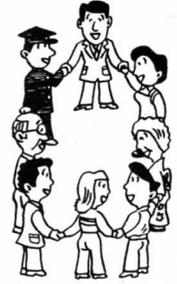


**歳出** 2,738,285千円 支出額 759,635千円 (27.7%)



予算額  
支出額及び収入額  
百分率は執行率

# 豊かな人間関係



十二月四日から十日までの一週間は「人権週間」です。今年の人権週間では

- ・人権の共存―互いに相手の立場を考えて、豊かな人間関係をつくらう
- ・部落差別をなくそう
- ・婦人の地位を高めよう
- ・障害者の完全参加と平等を実現しよう

の四点を強調事項と定め広く国民に呼びかけています。

“人権”というと、何か難しいものと考えがちですが、決してそうではありません。わたしたち一人ひとりが社会のなかで幸福な生活を営むた

めに必要な人間としての当然の権利―それが人権です。

そして、子供からお年寄りまで、わたしたち一人ひとりの、“基本的人権”は、憲法によって保障されているのです。

しかし、わたしたちの身の回りには、家庭内のいざこざをはじめ、近隣騒音など隣近所のもめごとから婦人・障害者・同和問題に至るまで、人権にまつわる様々なトラブルが起きています。

そこで、こうした人権をめぐるトラブルで悩んでいる方が気軽に相談できる窓口として、人権擁護委員の制度があります。

人権擁護委員は、それぞれの地域のなかで、人権問題の相談に応じたり、人権が侵害されていると思われる事件の調査などをする人で、現在一万一千五百人が法務大臣から委嘱されています。

毎日の生活を営んでいくうえで、これは人権問題ではないかと感じたり、法律上どのようにすればよいか困っている場合は、お気軽に人権擁護委員に相談して下さい。相談は無料で、秘密は固く守られます。

本町の人権擁護委員は、次の方です。

## お互いの人権を守って明るい社会

### 生田さんに優良賞

#### 人権作文コンテスト

このほど行われた五十七年度鳥取県中学生人権作文コンテストで、江府中学校の生田志保さん（江尾）が優良賞に輝きました。

コンテストは、県地方事務局と県人権擁護委員連合会が主催で、中学生に基本的人権の重要性と人権尊重の理念を浸透し、互いにこれを尊重し、守り育てて後世に受け継ごうとする態度を育てることを目的としています。

今年、四、五〇七編（二二校）の応募がありました。これから紹介するのは優良賞に輝いた生田さんの作品です。今一度「人権の尊重」について考えてみましょう。

### あふれる笑顔と

### 温かい人間関係

江府中学校三年

生田 志保

今年の夏休み、私は、テニスを始めて以来の目標だった全国大会に出場した。そして期待と不安の入り交じった東京体育館で、胸を打たれる情景に出会った。

骨がおれはしないだろうかと思うほど上体をくねらせ、かろうじて右手にのつた一つのボールをトスする。そして左利きのその人は高い打点からきれいなサーブを相手コートにつきさすように打ちこむのだ。普通の後衛はたいいてい、ファーストサーブの時にボールを二個もち、失敗してもすぐセカンドサーブを打てるようにしているのだが、その人に限ってはコートの中うしろにいる中学生の補助員が一個ずつわたしている。私はしばらく黙ってその試合に注目していた。二ゲームめが終わり、サーブスチエンジという時、私はびびくりした。さつと体をくねらせながら



それは、私達が試合に敗れ、ふてくされていた時のことだ。観客席に腰をおろし汗をふいてはじめて会場のざわめきに気づき、ふと眼下のコートを見おろした。その時、私の目には、想像もできないような風景がとびこんできた。背



### 徳岡さんが 県知事表彰を受ける

11月8日開催の第21回鳥取県農林水産祭で、農業功労者として徳岡健一さん(半の上)、優良農業生産者として高津道喜さん(御机)に県知事表彰が贈られました。



徳岡健一さん



高津道喜さん

徳岡さんは、中山間地のほ場整備促進と半の上林道開設事業に尽力された功績が認められたものです。

また、高津さんは、夏大根を導入し、積極的に栽培し規模拡大を図ると共に、地区内指導者としてその活躍が認められたものです。



▲人権週間中、町内を巡回する町人権擁護委員

安江久夫(洲河崎)五十二、三  
上原裕臣(江尾)五十二、六  
人権はわたしたちにとって  
言わば水や空気のようなもの。

侵されてその大切さに気付く  
前に、日ごろから人権の尊重  
とはどういうことかを考えて  
おきましょう。

れないトスをあげていた右手...腕のところから先がないのである。少しはなれていたのでよくはわからなかったが、たしかに指がなかった。直接その右手が関係するブレイと言え、たしかにサーブの時だけかもしれないが、ボールを打つ時、特にボールに接する回数が多い後衛にとって、ラケットを持たない手が重要な役割ももっているというのは、言わずとも知れている。しかし、それでも彼女は走りまくり、正確に相手に返している。そして前衛も彼女のフアイトに因應るかのように、ボレーやスマッシュを決める。そして二人は試合に勝った。私は何だか自

分がはずかしかった。そして、はずかしいと同時に心のどこかに言いようのない感動をおぼえた。結局二人は、二回戦も勝ちベスト8に残った。その後、準々決勝で敗れたものの、決して相手チームに劣っていたのではない。むしろ優勝チームを苦しめた、最高のペアだったと私は思う。

その後、家に帰ってからも私は、彼女のことを忘れられないでいる。彼女をつうじて、温かい人間関係を学んだのだから、試合中、彼女のまわりにはたくさんの人がいた。うまくトスをあげられずボールをおとした彼女を笑顔ではげました前衛、一球一球でいねいにボールを手わたしていた補助員、だまって彼女たちを見つめていた監督の先生、そして観覧席の応援...。それらの一つ一つ、全てのもが彼女にとって大きな支えであったろう。特に、彼女のどんな失敗にもぐちひとつこぼさず、いやな顔ひとつせずかけよってはげましていた前衛に対しては、彼女も感謝の気持ちでいっぱいだっただろうと思う。

世の中には、いろいろな人間関係がある。特に、彼女のように、あたたかい笑顔にはげまされて生きている人は多いと思う。

私たちは日頃、五体満足な自分の生活の中で、人間同士の温かいはげまし合いを忘れてはいないだ

ろうか。身体に障害をもちながら一生懸命生きている人、家族とはなれて孤独な生活をしているお年寄り、この人たちに今何よりも必要なのは温かい人間関係ではないかと思う。そしてあふれる笑顔ではないかと思う。誰にだって、人間として生まれてきた以上、それを求める権利はある。そして、それと同時に、その喜びをお互いに与えあうということも忘れてはならない。人間同士、友達同士で助けあう精神も大切だ。人間はただあってひとりの力で生きてはゆけない。助け合い、はげまし合い、共にきずつき、よろこび、そうしているからこそすばらしい人生がおくれるのだ。

あたたかい人間関係、あふれる笑顔...。これから本当の意味での人生を歩いていく私たちにとって、苦しみもがきながらも充実した人生をおくろうというならば、第一には、やはり人間関係だ。私はその大切さを、愛するテニスの試合から学んだ。だからこそ、こうして考えようという気持ちになったのだ。私は、これからの生活にこの尊い体験をいかし、いつまでも、現在のこの心、この気持ちを忘れないでいたい。

そしていつでも、相手の立場になつて物事を考えられる人、あたたかい心と、やさしい微笑みの持ち主になりたいと思う。

### 泥んこでヨイショ

#### 園児イモ掘り楽しむ

秋晴れに恵まれた十月二十六日、保育園の菜園で泥んこになりながらサツマイモ掘りを行い、収穫の喜びを味わいました。

この日は、園児たちは保育園の後ろにある二〇〇平方メートルの菜園に勢ぞろい。ヨイショ、ヨイショと掛け声をかけながら両手でしばらく掘るとサツマイモがゴロゴロ。「わあすごい」と手足を泥んこにしながら得意そうに見せる園児もあり、菜園は歓声



▲収穫の喜びを味わう園児たち

がいつぱい。収穫したイモは焼いて食べました。



▲ひと足早いお正月気分を味わう園児たち

十一月二日、ひと足お先に正月のもちつきをしました。年末は父母たちが忙しくなるため、毎年十一月月上旬の行事にしています。この日は、父母二十人も加わり、二十五キのつきたてのもちに舌つづみを打ちました。

もちつきを楽しむ

子供の国保育園だより



▶完成したスキーリフト

### スキーリフトが完成 26日から使用開始

奥大山スキー場（旧南大山スキー場）にスキーリフト2基が完成し、12月26日に予定されているスキー場開きから使用が開始されます。

奥大山スキー場は、15%。初心者から高度の技術を身につけた人まで楽しめるため、リフト新設に伴い多くのスキーヤーでにぎわいそうです。

また、今シーズンからこれまでの名称「南大山スキー場」を「奥大山スキー場」と変更しました。

### 明道児童館だより

八月七日開館以来、多くの児童が来館し、十一月末には延四一六人になりました。その中には三九回も来る子供がいます。

子供たちは、館のきまりを守りながら遊びを工夫したり、大きな声で名作物語を読んだりしています。

また、母親クラブを結成し、月一回を目標に学習の場を設けています。十月には「本読みのすすめ方、上手な聞き方」という主題で学習・討議をしました。特に本読みの入門期をどう育てるかに話がはずみました。

館としては、毎月一回児童





▲無線機でおしゃべりを楽しむ会員

〽ハローCQCQこちらは…〽

南大山アマチュア無線クラブ（会長・浦部鎮男、会員二十人）は、無線を趣味とする人たちの集まりで、毎週日曜日電波を通じてのミートイングや無線実験を楽しんで

### サークル

### 訪問

南大山アマチュア無線クラブ

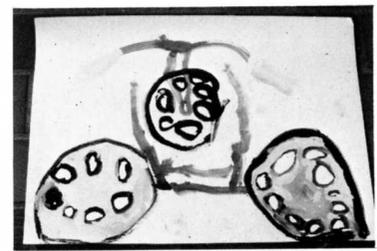
います。無線というともちろん免許がいるので、このクラブは免許がなくても入れみんなで免許をめざし勉強しています。もちろん年齢、性別、職業は不問。自宅の無線機でおしゃべりを楽

しむ人、単に自動車に無線機をのせて交信を楽しむ人！顔も知らないほかの土地の人や海外の人たちともそれこそあつという間に友達になれます。



▲「菊の花」 いなだ かずは

### 園児作品展



▲「三輪車」 やまぐち たかまさ



▲「いも掘り」 もちつきりょういちろう



▲図書室で読書をする子供たち

館だよりを発行し、運営状況や話題の提出につとめています。

江尾郵便局  
橋谷 泉 新見一郎  
長谷川 司 谷本繁昌  
竹内 勇 新見貞美  
大成建設・奥村組  
中原 巖 仲 敬三  
中村真佐雄 浦部弘子  
川崎和彦 藤原恭子  
村田和健 五十嵐安雄  
高木 健 三好重光  
川上 力 永岡忠光  
長尾光生 山中 馨  
松元 勝 小野義則  
大浦幹男 吉富幸雄  
池田延良 坂口孟伯

神坂克行 藤田益子 本坂賢二  
藤田益子 本坂賢二  
神坂克行 藤田益子 本坂賢二  
高橋福子 中島雅志 藤原章太郎  
宮地靖男 岩本 宝 森 誠治  
吉川美江 村雲 力 山根久和  
西本治男 勝原幹雄 山田智文  
和城大器 池田 勉 日高忠彦  
石川重平 藤原鉄夫 平野欽吾  
仁保政信 森口芳明 長野敬司  
梅林重子 藤原浩子 角田恵美子  
高塚千里 飛鳥建設・大林組  
荒木 博 柏木義雄 坂口理郎  
坂口和子 大成孝晴 渡辺志郎  
山本宏司 荻田 豊 中川宗一  
蔵本満男



人と人の助け合い

# 123人の献血者

日本赤十字社の献血車が十一月十日、十一日の二日間、町内を巡回し、一二三人の皆さんから心温まるご協力をいただきました。  
これからもいっそう「献血を通して人と人が助け合い」という精神にそって、献血の輪をさらに広げましょう。

献血者芳名(敬称略)

11月11日

11月10日  
江府町役場  
永井明正 清水豊子 藤原泰久  
西田 哲 加藤 泉 遠藤 功  
藤原昭仁 見山 取 塚原 守  
河上英明 奥田功司 影山祐輔  
遠藤敏彦 長岡和代 千藤 正  
竹内幸夫 中川秀樹 藤森史子  
仲嶋勝利 南波千明 後 栄子  
矢下慎二

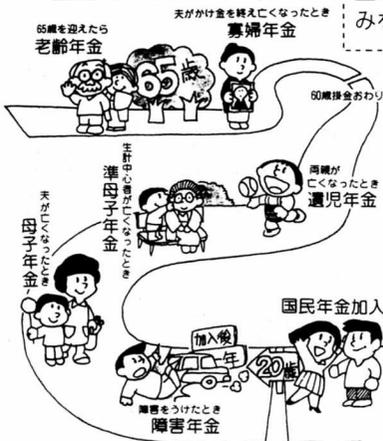
11月11日  
俣野川発電所建設所  
前田良一 下坂美鈴 藤原昌美  
安達貴行 佐々木治夫 川上幸恵  
望月豊博 岡本幸枝 大角十九三  
西谷信広 熊谷光春 橋谷久美  
川島太助 酒井 洋 足立好子  
可知英樹 宇田川サカエ 藤原和子  
加藤由弘 田中利紀 藤原いずみ  
遠藤道弘 田中敏郎 宮本恵里  
丸井健治 梅地佳代子 川端るり子  
前田建設・フジタ工業

## 年金のしくみ

国民年金

国民年金制度は、加入者が保険料を納め、それをもとにして年金を受けるといふ拠出年金と、保険料を納めなくても受けられる福祉年金の2つの系統から成り立っています。あなたも国民年金のしくみを知っておきましょう。

### こんなときこんな年金が



### 年金は通算されます

我が国には、国民年金を含めて、次のとおり8つの年金制度があります。これらの各制度に加入していた期間を合算して、一定以上の期間になれば通算老齢年金が受けられます。

#### ● 8つの公的年金制度

国民年金、厚生年金保険、船員保険、国家公務員、共済組合、地方公務員等共済組合、私立学校職員共済組合、公共企業体職員等共済組合、農林漁業団体、職員共済組合

### 加入する人

- 必ず加入しなければならない  
農業、漁業、商業、自由業を営む人など
- 希望により加入できる人  
サラリーマンの奥さんや学生、他の年金制度から年金を受けられる人とその奥さんなど。

### 保険料

- 定額保険料  
1か月…5,220円  
(昭和58年4月から5,830円)
- 付加保険料  
将来、より高い年金をという人のために設けられています。  
1か月…400円
- ◎保険料の免除と追納  
生活をきりつめても保険料を納められないとか、生活保護を受けている人などは、保険料の納付が免除されます。免除を受けた場合、その間の年金額は、納めた場合の3分の1の額になります。  
なお、免除を受けた期間について、10年以内なら追納できます。

### 受けられる年金

年金の種類	年金額 (57年8月から)
老 齢 年 金	25年納付 565,500円
通算老齢年金	加入期間等に応じて支給
障 害 年 金	1級 703,500円
	2級 562,800円
母 子 年 金	562,800円
準 母 子 年 金	(母子、準母子加算180,000円)
遺 児 年 金	562,800円
寡 婦 年 金	夫が受けるはずであった年金額の半額
死 亡 一 時 金	納付した期間に応じて 23,000円～52,000円

### ■福祉年金 (生年月日等により拠出年金に加入できなかった人など)

年金の種類	このようとき	年金額 (57年9月から)
老 齢 福 祉 年 金	明治44年4月1日以前に生まれた人に70歳から	301,200円
障 害 福 祉 年 金	障害者に なったと	1 級 452,400円
		2 級 301,200円
母 子 準 母 子 福 祉 年 金	生計中心者が亡くなったとき	392,400円

# ふるさと地名考④

## 俣野

鎌倉時代に活躍した豪族に桓武平氏の俣野氏があり、この一族は、相模国高座郡俣野邑で勢力をふるった。江府町の俣野が、この一族と関係があったような史料も伝承もないから、恐らくこれとは無関係で、この村の地形に基づく地名と思われる。「俣」は、「二つ以上に分かれていくところ」で、俣野川・深山口川の分岐点に位置するところから、この地名が生まれたものと考えられる。

## 美用

明治のはじめに、栗尾村と無用(むよう)村とが合併して美用という新しい村名が生まれた。だからこの村名は無用から出ていると見てよい。

それにしても、「無用」とは大変な名前である。江戸時代の村人は「昔は武用村と言ひし由」といい伝えていたというが、さすがに余り好ましくない村名と感じていたのであろう。しかし村名に「用がない・役にたたない」などという意味での

無用などという文字を使ったとは考えられないし、また「武用」をわざわざ「無用」に改めるということも不自然である。そうしてみると、これは、悪い意味でない無用、例えば何かの負担を免除されている村というようなところから付けられたのではなからうか。

そうした村の歴史は、江戸時代の村人にはもうすっかり忘れられていた。したがってこの名をきらい、明治になって隣村を合併した機会に、「む」に代えて、美用村という美しい名を作った古い名を無用にしたのである。

## 貝田

貝田・貝原などは、どう考えても貝に関係があるように思われるが、いずれも山間の地であるから、そう断定するには無理がある。垣内(かきつ・かいと)と関係づけることが考えられる。そうすれば、田畑にすることを予定して囲った一区画の土地で、豪族の所有地や小部落を意味する地名といえよう。

(江府町史から)

# 人の動き

(11月届)

### ◇お誕生おめでとう

新二 徳岡 小春 道明 長女  
御机 川上加奈子 仁 二女  
本一 細田 祐 仁 長男

### ◇ごめい福を祈ります

吉原 中尾正子 65歳 徳則宅  
洲崎 浦部美舟 53歳 幸夫宅  
大河原 藤原峰代 85歳 幸雄宅

### ◇ご結婚を祝します

門脇 祐二 島根県松江市  
小椋真理子 御机から  
森田 重彦 貝田  
足立 君子 境港市上道町から  
西森八重男 西伯郡大山町  
前田 順子 江尾から  
内田 一 日南町福万来  
安田 公子 大河原から  
秋田 裕 小江尾  
渡邊さかえ 島根県隠岐郡から  
川井 睦夫 兵庫県尼崎市  
森 文江 俣野から  
林 宏信 武庫  
長崎多香子 北海道室蘭市から

山本 育夫 日南町生山  
加藤 愉理 俣野から  
前田 道昭 佐川  
小谷由美子 倉吉市福積から  
太田 厚 下蚊屋  
澤井 和子 西伯郡日吉津村から  
小倉 壮一 御机  
饒平名敏子 沖縄県国頭郡から

岡田 照道 小江尾  
荒松 明美 西伯郡名和町から  
篠田 恵一 小江尾  
須志田優美子 宮崎県日南市から  
本庄 照吉 溝口町添谷  
藤原恵美子 俣野から  
新矢 哲康 広島県大竹市  
龜田美恵子 大河原から

## ありがとう

## いびりました

(十一月中寄託分)

### 香典返しとして

日の詰 中尾幹雄殿  
(父教恩様ご逝去)  
大河原 藤原幸雄殿  
(母峰代様ご逝去)  
洲崎 浦部幸夫殿  
(妻美舟様ご逝去)  
吉原 中尾徳則殿  
(妻正子様ご逝去)

新二 生田 昌也殿  
本五 村上 勝殿  
本三 浜田 久寿殿  
柿原 加藤ゆかり殿  
本五 川端美代子殿  
池の内 藤原 晴美殿  
本五 上前 義美殿

### 内祝として(ご本人様退院関係)

新一 東 了雄殿

以上、社会福祉事業にご寄付いただきました。厚く御礼申し上げます。 江府町社会福祉協議会

### 善意銀行受払報告

- 10月末累計額 1,919,720円
  - 11月中寄付額 210,000円
- (内 訳)
- 香典返し 75,000円
  - 快気祝 135,000円
  - 11月末累計額 2,129,720円

# おしらせ

## 保健行事

### 乳幼児健診

日時 昭和58年1月29日(水)  
 場所 役場南庁舎二階  
 対象者 生後1年未満の乳児と希望者  
 医師 根雨保健所長

### 母親学級

日時 昭和58年1月26日(水)  
 場所 役場保健室  
 対象者 妊婦  
 ※母子健康手帳を持参して下さい。

### 冬のエネルギー対策1

#### 電気こたつの上手な使用を

電気こたつは、こたつ敷きなどの上に置いて使しましょう。保温効果が上がります。またこたつ掛けも、厚手で大きめの綿製のものが効果的ですが、軽いアクリル系のものでも毛布を余分に掛けるとよいでしょう。



## 除雪作業にご協力を

今年も、厳しい冬がすぐそこまで来ています。

今年も、除雪時期を迎え、主要道路や通学道路などの交通網確保を中心に、除雪対策に全力をあげるよう万全を期しています。

しかし、例年のことながら路上駐車や放置物が多く除雪作業が遅れる原因となっています。とくに、除雪作業を進める上で路上駐車は、交通をマヒさせ作業を遅らせる原因になるほか、玄関に置かれた自転車、単車は、除雪された雪圧で倒れ、玄関のガラスをこわしたりの事故につながっています。

したがって、除雪予報が出ているときは、車の駐停車、玄関前の自転車・単車など十分注意して下さい。

なお、なだれ等の場所を発見されたときは、すぐ町役場(電話5-2211番)にご連絡下さい。

## 水道の冬じたく

寒さから水道管を守りましょう



水道管の冬じたくはできていますか。

気温が摂氏マイナス4度以下になると水道の水が凍りつき水道管が破裂してしまいます。と

くに、水道管が次のような場所にあるときは、防寒に十分注意しましょう。

- 屋外にあって、むき出しになっている場合
- 北向きの寒いところにある場合
- 日照時間の短いところにある場合

このようなところにある水道管には、早めに「防寒策」をとっておきましょう。

### 水道管の凍結を防ぐには

水道管に保温材(毛布や布などでもよい)を蛇口の所まで巻き、その上からぬれないようにビニールなどで包みましょう。

気温が下がると予想されるときには、少しずつ水を出しておいて下さい。

### 凍って水が出ないとき

凍ったと思われる水道管の露出部分に布やタオルを巻いて、その上から少しずつ熱湯をかける。(急に熱湯をかけると水道管が破裂してしまいますからご注意ください)

### 破裂したとき

まず止水栓を締め、破裂した部分に布かテープをしっかりと巻きつけて応急手当をする。

それから業者に連絡をして修理を申し込んで下さい。

## 荒田地区が休猟区に

狩猟鳥獣の保護繁殖を図るために、昭和57年11月1日から60年10月31日まで下図のとおり荒田地区 996㌔<sup>2</sup>が休猟区になりました。

